

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	株式会社ねぎらいふあーむ
取組	(1) 女性農業者グループの活動支援 (2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	20人(うち、女性の人数: 10人) (令和3年5月時点)

1 事業実施方針

<p>(1) 女性農業者グループ「チームくのいち(仮)」結成と商品開発プロジェクト始動</p> <p>当社は多様性を大事にしており、一人一人の強みを活かして輝ける出番をつくることを常に心がけてきた。平成31年からは農福連携(障害者雇用や障害者就労支援施設への業務委託)も開始した。当初は試行錯誤だったが、「自分で判断することができない」「複数の物事を同時並行してすることができない」といった個人としての特性を知った上で、できることをやってもらうように指示や指導を工夫したところ、いまでは大きな戦力になっている。</p> <p>女性職員についても、流行への感度が高く、情報発信にも長けている人が多いにも関わらず、既存業務(事務作業やねぎ出荷作業等)の中では、その能力を十分に活かしてもらえていないことを勿体なく感じていた。このことを従業員にも共有したところ、「商品開発をやってみたい」という声が女性職員から多数挙がったことで、女性職員を中心に「チームくのいち(仮)」を結成し、商品開発プロジェクトに取り組むことになった。</p> <p>(2) 女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保</p> <p>当社の従業員の過半数を女性職員が占めている。令和元年度には4人、令和2年度には9人女性職員を新規雇用する等、女性職員の雇用人数は年々増加傾向にある。育児中の人が多いことから、子ども同伴での出勤を可能とし、また子ども事情等で休暇取得しやすい仕組みを構築し、勤務におけるストレスが少なくなるような配慮に努めてきた。しかし、ハード面での整備が遅れており、男女での共同トイレしか無く、また休憩室もない状況にあるため、本事業によって、女性専用トイレや休憩室を確保することにより、女性が働きやすい環境整備に取り組むたいと考えている。</p> <p>(3) 活動の波及効果</p> <p>「チームくのいち(仮)」には社外からも参加者を募ることとしており、初期メンバーは7人で内1人は周辺地域の女性農業者である。ねぎを使った新しい商品開発をテーマに人材交流や意見交換、勉強会を行う。経過を情報発信することにより、生産者組織「ねぎらいの輪(加入農家16軒/広島県内)」からの参加だけでなく、農業に関心のある女性等の参加に繋げることで、女性就農や農業定着を支えるコミュニティとして機能することを目指す。本事業実施期間終了後も、「チームくのいち(仮)」の活動は継続する予定としている。</p>
--

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

「チームくのいち(仮)」の構成員としては、当社従業員の農作業担当者（40代/女性）を「チームくのいち(仮)」のリーダーに任命し、メンバーとして当社からは農作業担当者（30代/女性）2名・事務担当者（40代/女性）・農作業担当者（40代/男性）・事務担当者（60代/女性）が参加する。サポートメンバーとして、近隣農家で野菜ソムリエ（屋号「志和の盆地野菜ふもとや」）を務めるメンバーも加わり、計7人で今年8月から始動する予定としている。また、新商品開発に際して、原料となるねぎの提供に合わせて、必要となる人材・業者の紹介は、当社が担うこととする。

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

（1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
（実施中の取組） ●就農者の雇用 ●農業体験イベント ●ねぎの技術指導と生産ねぎの全量買取実施	=令和2年実績= 男性2人、女性9人 2回開催、延べ28人参加 新規就農2件(異業種参入)	
（今後の取組） ●農業体験イベント ●ねぎの技術指導と生産ねぎの全量買取実施 ●女性農業者活躍の情報発信（SNS等）	=令和3年目標= 年間2回開催、延べ30人参加 新規就農2件(異業種参入) 毎月（令和3年8月以降）	

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
（実施中の取組） ●新規就農希望者への相談対応	=令和2年実績= 計20件（内、女性10件）	
（今後の取組） ●新規希望者への相談対応 ●「チームくのいち(仮)」定例会の開催	=令和3年目標= 目標は設定せず希望があれば対応 年4回程度を予定	

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(実施中の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子ども事情等による休暇が取りやすい仕組み (職員間で助け合うサポート体制) 構築 ●子ども連れて出勤可能な環境整備 ●マルシェ出店 ●食育体験イベント開催 	<p>=令和2年実績= 職員の負担軽減</p> <p>職員の負担軽減 2回 3回(対象:幼稚園向け1回、中学校野球チーム向け1回、小学生グループ向け1回)</p>	
<p>(今後の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子ども事情等による休暇が取りやすい仕組み (職員間で助け合うサポート体制) 構築 ●子ども連れて出勤可能な環境整備 ●マルシェ出店 ●食育体験イベント開催 ●女性視点による新規商品開発・試験販売 	<p>=令和3年目標= 継続</p> <p>継続 10回 継続(2回は既に実施予定) 1件(令和4年2月まで)</p>	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
2021年9月 ~2022年2月 (6カ月)	<p>活動①:女性視点による新規商品(試作品)開発・試験販売</p> <p>「チームくのいち(仮)」のメンバーで年4回程度の頻度で集まり、話し合いを行う。必要に応じて、専門知識・ノウハウを有する人物を講師として招く。なお、話し合いの目的によっては、サポートメンバーが参加者ではなく講師の役割を担うこともある。また、2022年2月までの試作品完成を目指し、マルシェに1回以上参加し試験販売を行う。</p> <p>※本活動は7人の女性農業者が参加する(内6人自社職員)</p>	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、

計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2021年8月	活動②女性専用トイレや休憩室の確保 見積取得	
2021年9月	施工開始	
2021年12月	完成予定	
2022年1月	支払い完了 ※本施設は当社従業員の10人の女性職員が使用する	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(2)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	11人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者	人、雇用就農者 11人、アルバイト・ボランティア等 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。